カタログ訂正のお知らせ

当社発行のマニュアルにおいて下記のとおり印刷・記載の漏れがありました。 お詫び申し上げます。

■カタログ名

『SYSMAC CSシリーズ モーションコントロールユニット 形CS1W-MC221(-V1)/421(-V1)』
(2008年1月発行) (カタログ番号 SBCE-306G)

■掲載箇所

『SYSMAC CSシリーズ モーションコントロールユニット 形CS1W-MC221(-V1)/421(-V1)』 2-14ページ、2-15ページ、2-19ページ、2-20ページ、2-21ページ、2-22ページ、2-23ページ、2-24ページ

■正誤内容

				=10		
誤						
【2-14ページ】		33	Y-Z	Y軸Z相入力	Y軸のフィードバック入力のZ相入力	
		34	Y-Z	Y軸Z相入力	Y軸のフィードバック入力のZ相入力	
		35	YOUT	Y軸速度指令	Y軸ドライバへの速度指令電圧	
		36	YAGND	Y軸速度指令グランド	Y軸の速度指令電圧のグランド	
	0.44					
	2-14					
正						
	1	33	Y-Z	Y軸Z相入力	Y軸のフィードバック入力のZ相入力	
	-	34	Y-Z	Y軸Z相入力	Y軸のフィードバック入力のZ相入力	
		35	YOUT	Y軸速度指令	Y動ドライバへの速度指令電圧	
	Ì	36	YAGND	V軸 本成形 A バーフィト	Y軸の延及1117元でのパランド	
				-24ページに記載以外の配線を	ページに記載以外の配線をしないでください。 とした場合には、ユニット内部部品の故障の原因とな	
	2-14					

次ページにつづきます。

■対応方法

マニュアルを改訂致します。

誤

【2-15ページ】

	33	U-Z	U軸Z相入力	U軸のフィードバック入力のZ相入力
ĺ	34	U-Z	U軸Z相入力	U軸のフィードバック入力のZ相入力
İ	35	UOUT	U軸速度指令	U軸のドライバへの速度指令電圧
ĺ	36	UAGND	U軸速度指令グランド	U軸の速度指令電圧のグランド

2-15

正

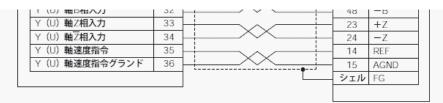
	33	U-Z	U軸Z相入力	U軸のフィードバック入力のZ相入力
	34	U-Z	U軸Z相入力	U軸のフィードバック入力のZ相入力
Ì	35	UOUT	U軸速度指令	U軸のドライバへの速度指令電圧
1	36	UAGND	動演度形へ パー	U判の述及指令電圧のグランド

注:ピンNo.19および20には、2-19~2-24ベージに記載以外の配線をしないでください。 2-19~2-24ページに記載以外の配線をした場合には、ユニット内部部品の故障の原因となります。

2-15

誤

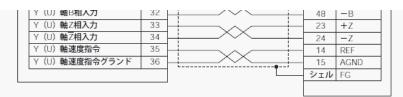
【2-19ページ】



注:*印の端子および配線は、絶対値(ABS)エンコーダ使用時のものです。専用ケーブルを使用してINCエンコーダを使用する際は、*印の接続がされていても問題はありません。お客様でINCエンコーダの結線をされる場合は、*印の配線は不要ですので結線しないでください。

2-19

正



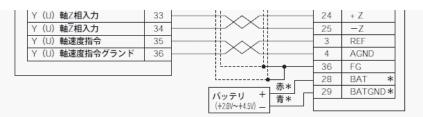
注1:*印の端子および配線は、絶対値(ABS)エンコーダ使用時のものです。専用ケーブルを使用してINCエンコーダを使用する際は、*印の接続がされていても問題はありません。お客様でINCエンコーダの結構をされる場合は、*市の記線は不更ですので結線しないでたさい。

注2: ピンNo.19および20には、上記以外の配線をしないでください。上記以外の配線をした場合には、ユニット内部部品の故障の原因となります。

2-19

誤

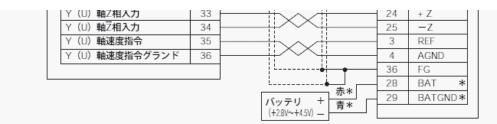
【2-20ページ】



注:*印の端子および配線は、絶対値(ABS)エンコーダ使用時のものです。専用ケーブルを使用してINCエンコーダを使用する際は、*印の接続がされていても問題はありません。お客様でINCエンコーダの結線をされる場合は、*印の配線は不要ですので結線しないでください。

2-20

正



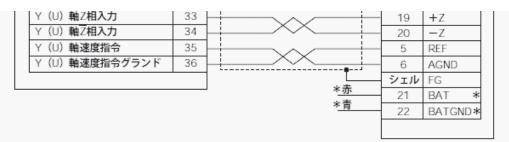
注1:*印の端子および配線は、絶対値(ABS)エンコーダ使用時のものです。専用ケーブルを使用してINCエンコーダを使用する際は、*印の接続がされていても問題はありません。お客様でINCエンコーダの結線をされる場合は、*印の配線は不要ですので結線しないでしたださい。

注2: ピンNo.19および20には、上記以外の配線をしないでください。上記以外の配線をした場合には、ユニット内部部品の故障の原因となります。

2-20

誤

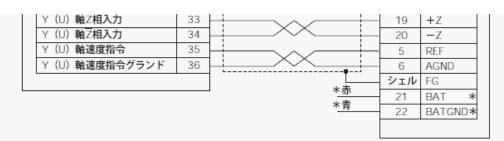
【2-21ページ】



注:*印の端子および配線は、絶対値(ABS)エンコーダ使用時のものです。専用ケーブルを使用してINCエンコーダを使用する際は、*印の接続がされていても問題はありません。 お客様でINCエンコーダの結線をされる場合は、*印の配線は不要ですので結線しないでください。

2-21

正



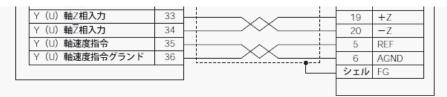
注1:*印の端子および配線は、絶対値(ABS)エンコーダ使用時のものです。専用ケーブルを使用してINCエンコーダを使用する際は、*印の接続がされていても問題はありません。お客様でINCエンコーダの結線をされる場合は、*印の配線は不要ですので結線しないで、たださい。

注2: ピンNo.19および20には、上記以外の配線をしないでください。上記以外の配線をした場合には、ユニット内部部品の故障の原因となります。

2-21

誤

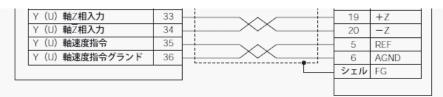
【2-22ページ】



注:*印の端子および配線は、絶対値(ABS)エンコーダ使用時のものです。専用ケーブルを使用してINCエンコーダを使用する際は、*印の接続がされていても問題はありません。お客様でINCエンコーダの結線をされる場合は、*印の配線は不要ですので結線しないでください。

2-22

正



注1:*印の端子および配線は、絶対値(ABS)エンコーダ使用時のものです。専用ケーブルを使用してINCエンコーダを使用する際は、*印の接続がされていても問題はありません。お客様でINCエンコーダの結線をされる場合は、*印の配線は不要ですので結線しないでください。

注2: ピンNo.19および20には、上記以外の配線をしないでください。上記以外の配線をした場合には、ユニット内部部品の故障の原因となります。

2-22

誤 【2-23ページ】 Y(U)軸Z相入力 33 Y (U) 軸Z相入力 34 20 -ZY (U) 軸速度指令 35 17 Y(U)軸速度指令グランド 36 35 AGND * 18 +5V OUT 36 +5V IN 26 FG 注:シールド線は、MCユニット側コネクタの金具で接地してください。 2-23 正 Y (U) 軸Z相入力 33 Y (U) 軸Z相入力 34 Y(U)軸速度指令 35 REF Y(U)軸速度指令グランド 36 35 AGND 18 +5V OUT * 36 +5V IN 26 FG 注1:シールド線は、MCユニット制コネケケの金具で接地してください。 在2:ピンNo.19および20には、上記以外の配線をしないでください。上記以外の配線をした場合 には、ユニット内部部品の故障の原因となります。

次ページにつづきます。

2-23

誤 【2-24ページ】 Y (U) 軸Z相入力 33 22 Y(U)軸Z相入力 34 38 Y(U)軸速度指令 35 REF 18 Y(U)軸速度指令グランド 36 32 AGND G24V 1 FG 2-24 正 (し) 和い他ハノノ Y (U) 軸Z相入力 33 22 + Z Y(U)軸Z相入力 34 38 -zY(U)軸速度指令 35 18 REF Y(U)軸速度指令グランド 36 32 AGND 12 G24V 1 FG 注:ピンNo.20には、上記以外の配線をしないでください。上記以外の配線をした場合には、ユ ニット内部部品の故障の原因となります。 2-24